

2025年12月期 Q2決算説明会

2025年8月5日
GMOフィナンシャルホールディングス株式会社

- 01 決算概要**
- 02 事業の状況
- 03 Appendix

はじめに

業績

- 強みである店頭FXが引き続き好調で全体収益をけん引
- 営業利益・最終利益は上半期として過去最高を更新

事業

- FXの主要KPIであるユニーク取引人数は着実に伸長
- 暗号資産事業はストックサービスを強化

株主還元

- 2025年12月期より株主還元を強化（目標配当性向65%以上）
- Q2'25は四半期として過去最高の1株当たり20.43円

Q2'25（1-6月） | 決算サマリー（前年同期比）

営業利益・最終利益は上半期としては**過去最高**を更新

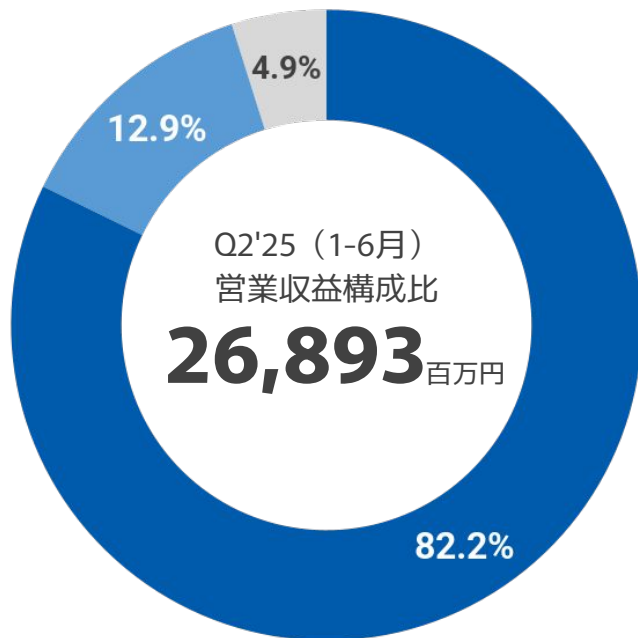
(百万円)	Q2'24 (1-6月)	Q2'25 (1-6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	26,147	26,893	+746	+2.9%
純営業収益	24,147	25,026	+878	+3.6%
営業利益	4,945	9,776	+4,831	+97.7%
経常利益	4,430	9,054	+4,623	+104.4%
最終利益	1,558	6,211	+4,653	+298.6%

過去
最高

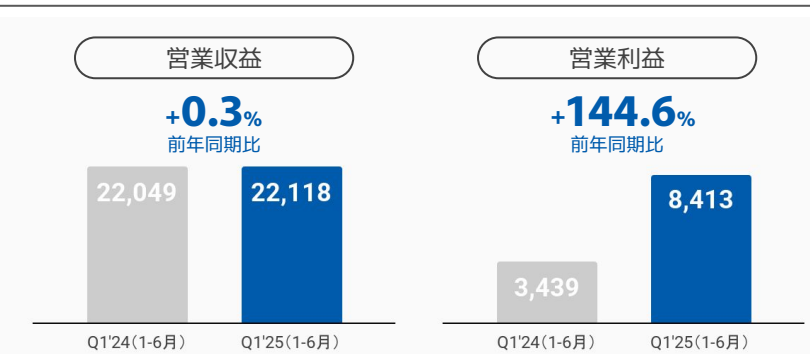
過去
最高

Q2'25（1-6月） | セグメント別の状況（前年同期比）

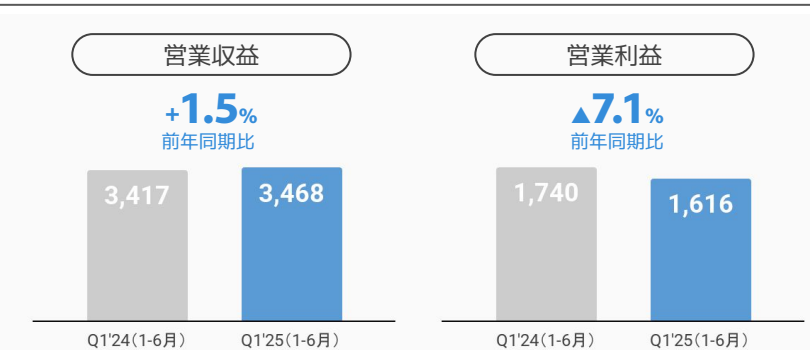
● 証券・FX事業 ● 暗号資産事業 ● その他



■ 証券・FX事業（単位：百万円）

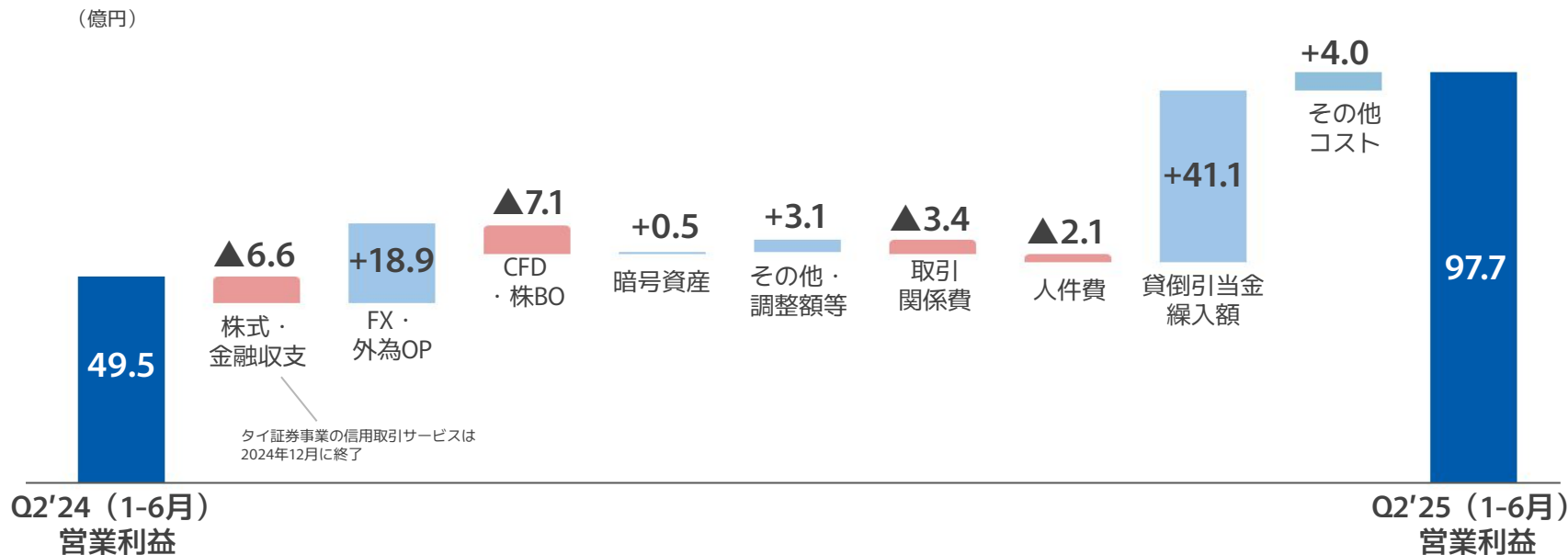


■ 暗号資産事業（単位：百万円）



Q2'25（1-6月） | 営業利益増減（前年同期比）

好調なFXの増収がCFD収益やタイ証券事業撤退に伴う
金融収益の減少をカバーし大幅な増益を達成
（前年同期はタイ証券事業等に係る貸倒引当金繰入額約45億円を計上）



タイ証券事業 | 約定弁済契約に基づく債権残高の状況

約定弁済契約に基づく債権残高は、
返済により2025年1月時点の約110億円から約83億円へと減少

■ 全債権・担保の状況

(単位：百万円)

項目		約定弁済契約債権※	その他不良債権
残高		8,314	17,280
担保の状況	株式	11,364	91
	不動産	5,002	—
	社債	719	—
	合計	17,086	91
保全率		205.5%	0.5%
貸倒引当金		633	17,195
貸倒引当金の計上方法		延滞の有無に関わらず、債務者ごとに貸付残高から担保評価額を控除した金額を計上	
担保の評価方法		・ 株式：期末株価に担保株式数を乗じたもの ・ 不動産：SEC登録の不動産鑑定士による鑑定評価に一定の掛け目を乗じたもの ・ その他：額面	
最大リスク額（約定弁済契約残高-約定弁済契約の貸倒引当金+その他不良債権の担保額）		7,772	

※ 約定弁済契約債権の一部には、破産更生債権等及び貸倒懸念債権に区分される債権が含まれています。

■ 約定弁済契約債権の保全率ごとの残高

(単位：百万円)

保全率	残高	貸倒引当金
0～100%	1,458	453
100%～150%	842	140
150%～200%	82	—
200%～	5,930	39
合計	8,314	633

※ 円表記の各数値：2025年3月31日時点のレートで円換算

< 参考情報 >

過去2事業年度に実施した担保株式の強制処分時における株価の下落率

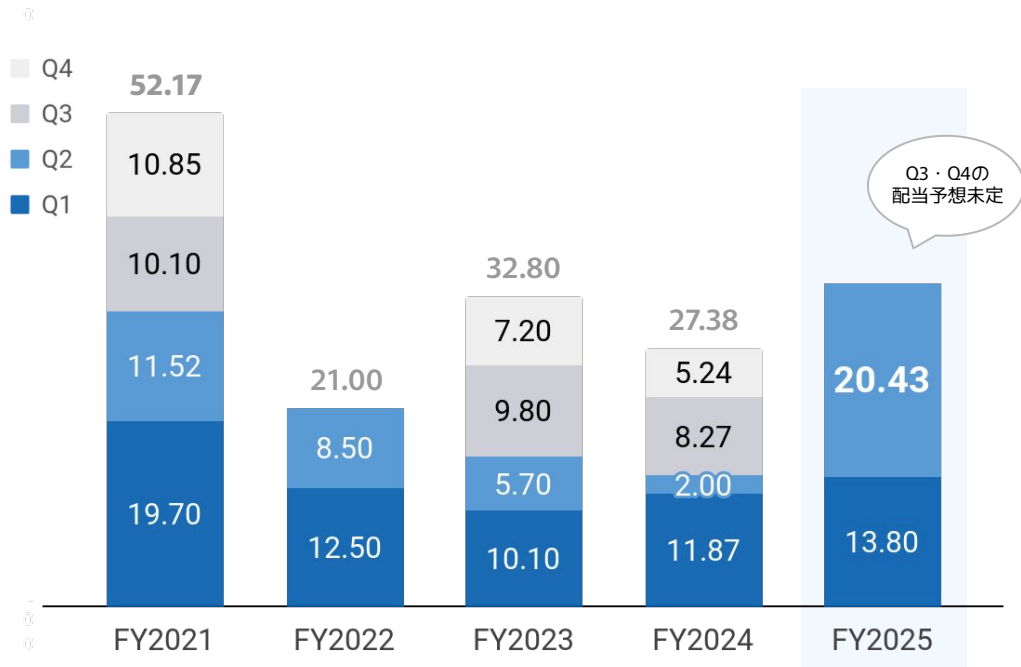
- ・ 最大値 ▲79.3%
- ・ 平均値 ▲47.0%
- ・ 最小値 ▲11.4%

■ 約定弁済契約債権の回収計画について

- 約定弁済契約を締結している相手方は**15名**
- 約定弁済契約に従い回収を行い、**2026年中**に債権元本全体の**9割以上**を回収する計画

株主還元 | 配当

1株当たり配当金（円）の推移



FY2025目標
連結配当性向 **65%以上**

Q2'25実績
1株当たり配当金

20.43円

四半期での配当額

過去
最高

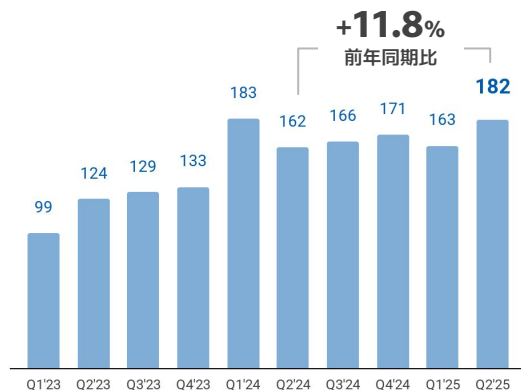
※2022年12月期の第3四半期末及び第4四半期末は無配

Q2'25（4-6月） | マーケット環境

米・関税政策の影響を受けて株式市場、外国為替市場はボラティリティが上昇

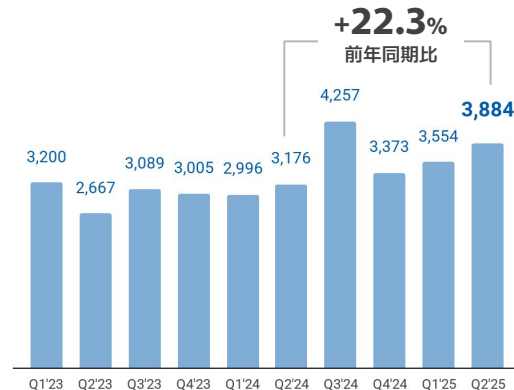
2市場個人株式等委託売買代金

(兆円)



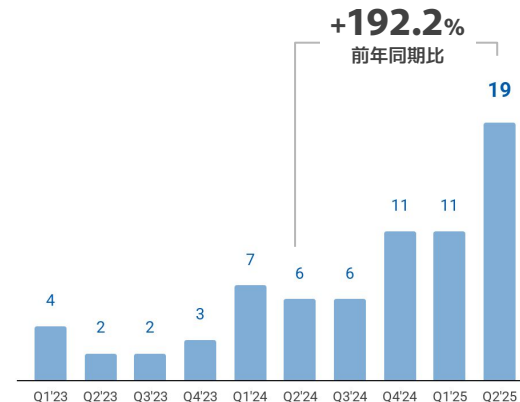
国内店頭FX取引高

(兆円)



国内暗号資産売買代金

(兆円)

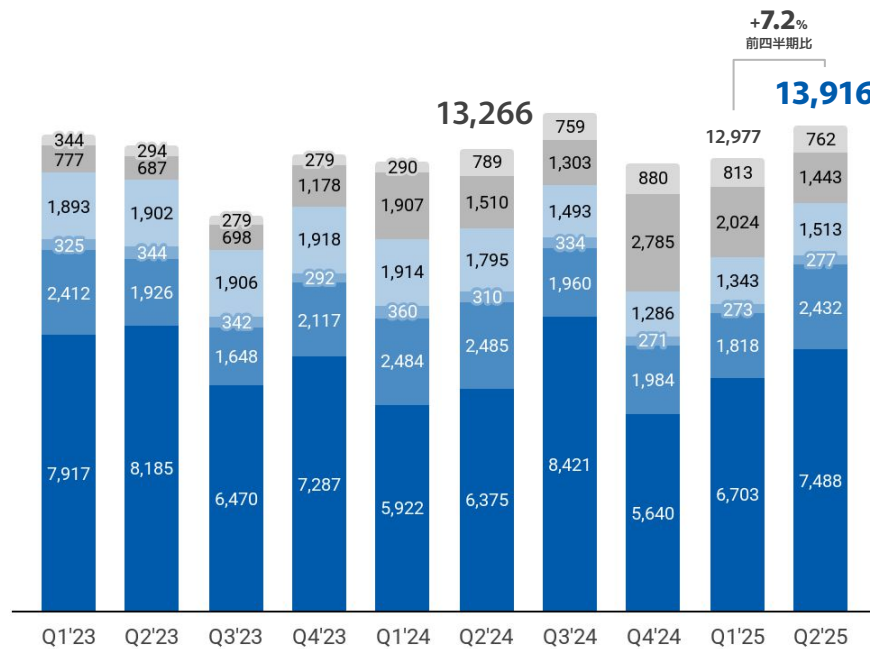


日本取引所グループ、金融先物取引業協会、日本暗号資産等取引業協会公表資料より当社作成

四半期業績推移 | 営業収益（セグメント別/商品別）

（百万円）

■ その他 ■ 暗号資産 ■ 金融収益 ■ 株式等 ■ CFD・株BO ■ FX・外為OP

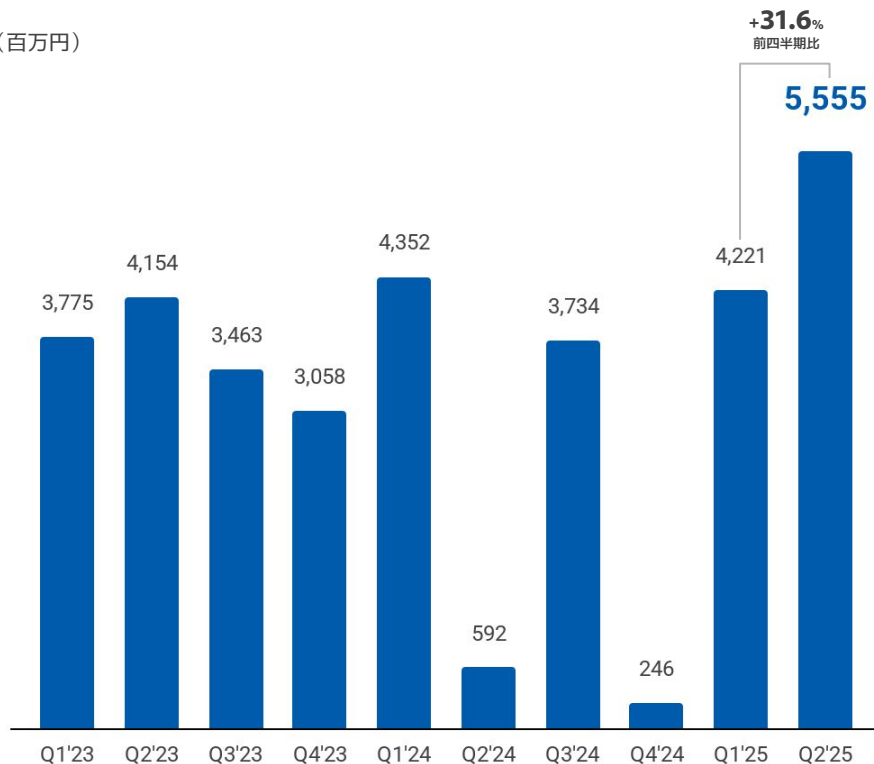


+4.9%
前年同期比

好調なFXの収益が大きく増加
タイ証券事業撤退に伴う
金融収益の減少をカバー

四半期業績推移 | 営業利益

(百万円)



+837.7%

前年同期比

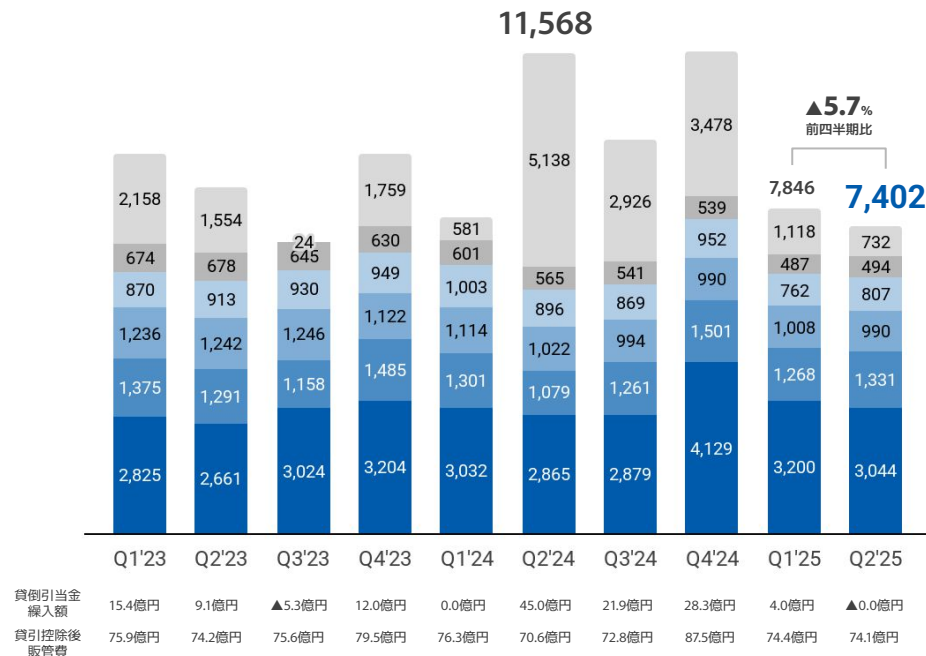
四半期ベースの
営業利益は50億円超に

(前年同期は貸倒引当金繰入額45億円を計上)

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(百万円)

■ その他 ■ 減価償却費 ■ 事務費 ■ 不動産関係費 ■ 人件費 ■ 取引関係費



▲36.0%

前年同期比

貸倒引当金繰入額を控除すると
75億円前後で推移

Q3'25の見通し：約77億円

証券・FX事業：約63億円程度
暗号資産事業：約9億円程度
その他：約5億円程度

※見通しには貸倒引当金繰入額は含まない。

- 01 決算概要
- 02 事業の状況**
- 03 Appendix

持続的成長に向けて

テクノロジー活用余地が大きく成長性の高い分野に積極的に投資
No.1プラットフォームを創出し、持続的成長を目指す

事業ポートフォリオの多角化

GMOクリック証券
GMO外貨 **GMOコイン**

主力事業の収益最大化

シナジー発揮と経営効率を追求
圧倒的な顧客基盤を構築し
成長原資を創出



GMOオフィスサポート
GMOヘルステック **Adam**
by GMO

新規事業への投資

「安さ」と「利便性」を追求
成長性の高い分野での
新たな価値創造と成長を図る

2025年12月期の方針・取り組み

方針：強いものをより強くする

FX

- 競争優位性を高めるためのサービスの利便性向上
- マーケティング強化による顧客層の拡大

CFD

- 証券取引・FX取引からのクロスセル率のさらなる向上
- 商品認知度向上に向けたマーケティング戦略の見直し

暗号資産

- スtock型商品（ステーキング・貸暗号資産）の強化による収益安定化
- 法人向け・VIP向けサービスの強化

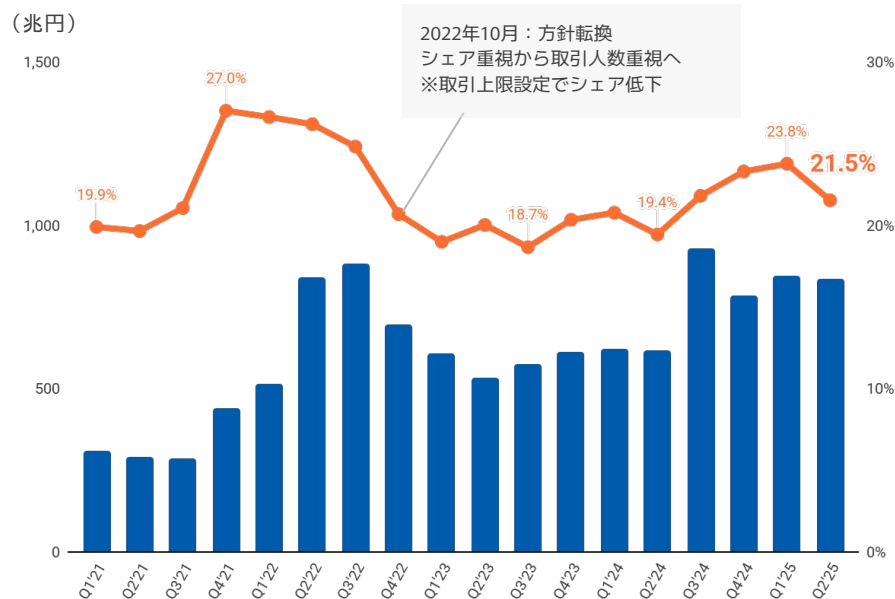
新規

- バーチャルオフィス事業の顧客基盤拡大（拠点拡大・新サービス提供）
- 医療プラットフォーム事業の立ち上げを加速

店頭FX | 国内取引高シェアの推移

GMOクリック証券 GMO外貨 GMOコイン

■ 店頭FX国内取引高 ● 店頭FX国内シェア



Q2'25取引高シェア

21.5%

直近ではシェア低下も
方針変更以降は緩やかな
上昇トレンド

金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

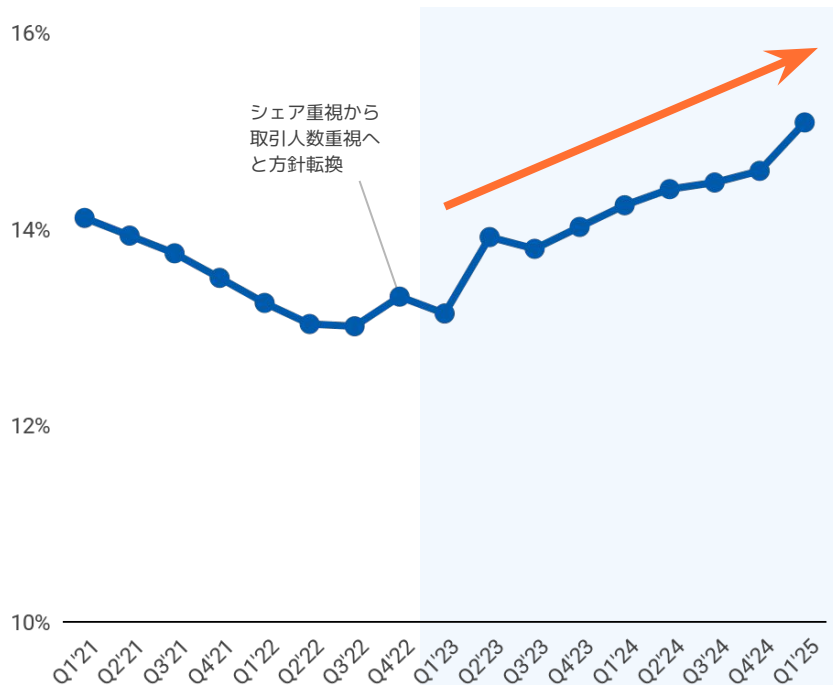
※ 店頭FX国内取引高：GMO外貨のグループジョイン前の2021年9月まではGMOクリック証券とFXプライムbyGMO2社の数値

(FXプライムbyGMOは2023年9月にGMOコインと合併)

※ 店頭FX国内シェア：金融先物取引業協会公表数値を市場全体として算出

店頭FX | 取引人数（QAU）シェアの推移

GMOクリック証券 GMO外貨 GMOコイン



Q1'25 QAUシェア

約**15%**

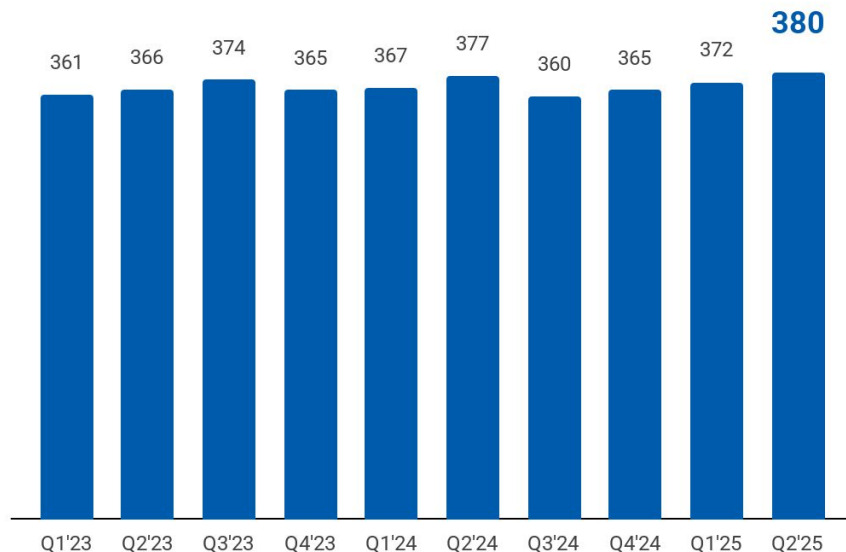
方針転換後
取引人数は着実に伸長

GMOクリック証券・GMO外貨・GMOコイン3社における四半期でのユニーク取引人数のシェア
金融先物取引業協会公表資料より当社作成

店頭FX | 預り証拠金残高の推移

GMOクリック証券 GMO外貨 GMOコイン

(10億円)



+0.7%

前年同期末比

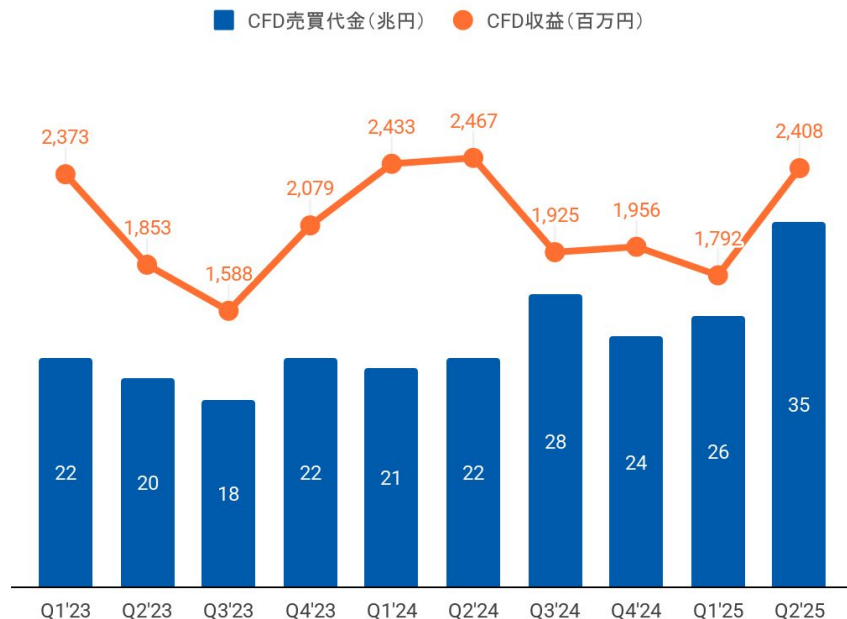
安定的に推移

マーケット急変による
ロスカット発生で一時減少も
回復傾向で推移

2023年9月1日付でGMOコインとFXプライムbyGMOが合併
Q2'23まではFXプライムbyGMOの数値、Q3'23以降はGMOコインの数値

CFD | 売買代金・収益の推移

GMOクリック証券



売買代金

+59.8%
前年同期比

収益

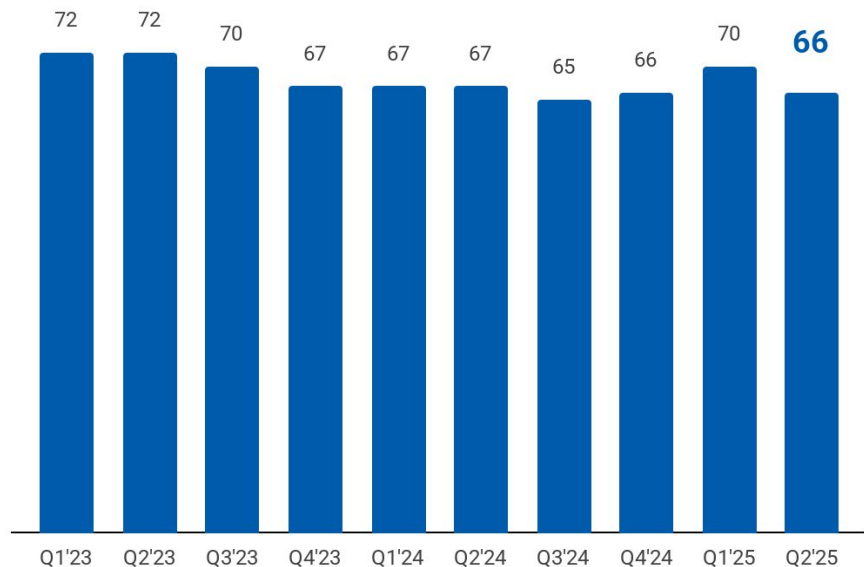
▲2.4%
前年同期比

売買代金は前年同期比で増加も
顧客還元（スプレッド縮小）により
収益は減少

CFD | 預り証拠金残高の推移

GMOクリック証券

(10億円)



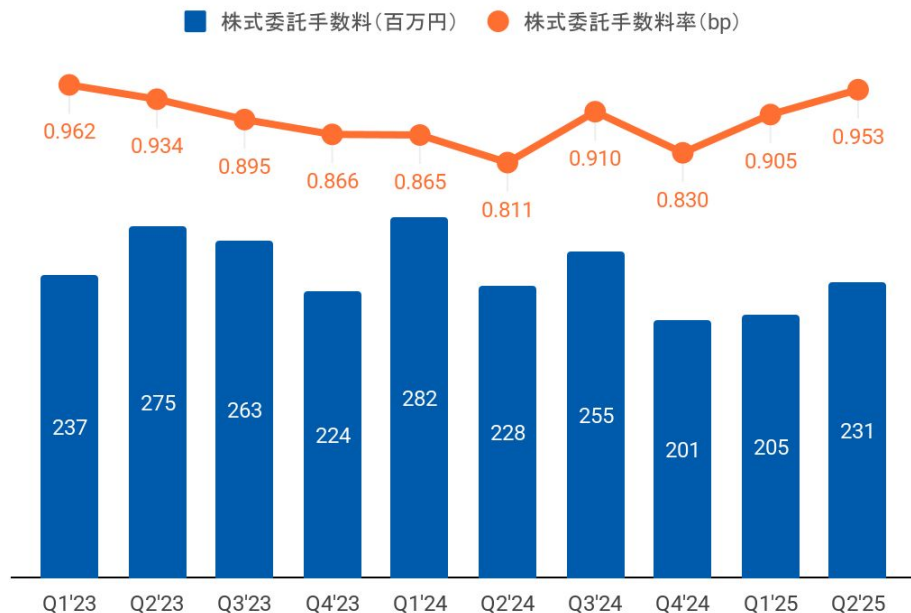
▲2.3%

前年同期末比

預り証拠金残高の着実な拡大が課題
商品認知の拡大とクロスセル推進

株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移

GMOクリック証券



株式委託手数料

+1.6%
前年同期比

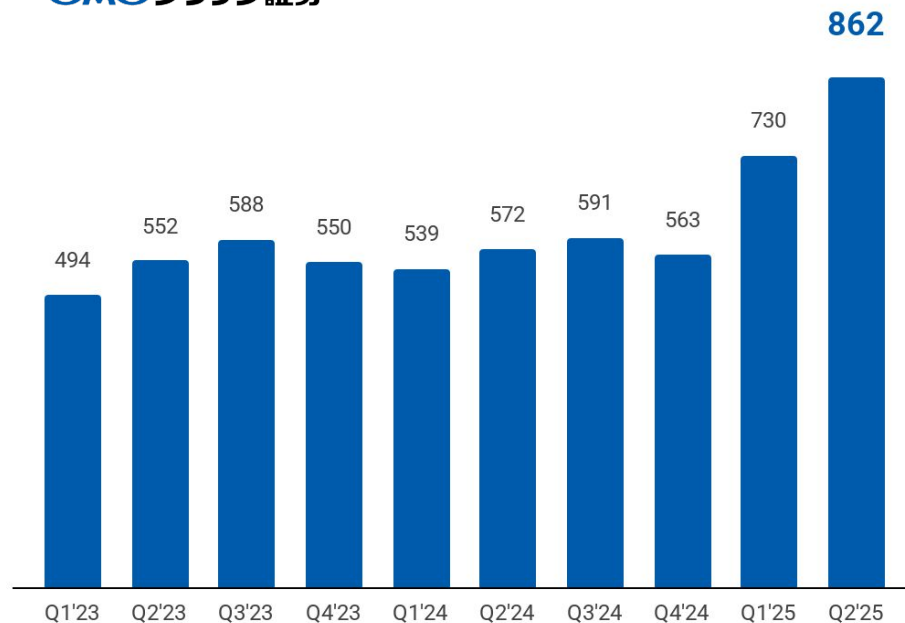
売買代金は減少も
委託手数料は前年同期比で微増

Q2'25株式売買代金：
前年同期比▲13.6%
Q2'25売買代金シェア：1.3%

株式 | 金融収支の推移

(百万円)

GMOクリック証券



+50.6%
前年同期比

金利上昇により
顧客分別金信託の運用益が増加

(参考) 運用益増加による金融収益の増加額
前四半期比+2.2億円
前年同期比+5.4億円

2025年5月までに確認された不正取引については、
特例として原状回復の観点で全額を補償し、Q2'25に特別損失36百万円を計上
段階的にログイン認証を強化し、今後、多要素認証を必須化予定

■不正取引への対応

- ・ 業界動向等を総合的に勘案し、特例対応として原状回復の観点で全額補償
- ・ 個人情報の漏洩なし
- ・ 2025年6月以降、不正アクセス事案なし



■今後の対応（セキュリティ対策）

- ・ 段階的にログイン認証を強化（第一段階は近日導入予定）
- ・ 日本証券業協会「インターネット取引における不正アクセス防止に向けたガイドライン」の改訂後、同ガイドラインに準拠した多要素認証を導入し、必須化予定

GMOクリック証券

取引手数料
完全無料



株式取引手数料

0円

※電話注文を除く

投信販売手数料

0円

設立20周年・原点回帰
安くて、使いやすい
No.1ネット証券へ

2025年9月1日（月）より、
株式取引手数料・投信販売手数料を無料化※

顧客の裾野を広げ
株式売買代金シェア拡大を図る
信用金利やクロスセル強化で減収分をカバー

※電話注文を除く

国内株式取引手数料（税込）

1日の約定代金	50万円まで	100万円まで	200万円まで	300万円まで
GMOクリック証券	0 円（条件なしで完全無料）			
SBI証券 インターネットコース	0 円（条件あり） ^(※1)			
楽天証券 ゼロコース	0 円（条件あり） ^(※2)			
三菱UFJ eスマート証券 一日定額手数料コース	0 円	0 円	2,200 円	3,300 円 ^(※3)
松井証券 ボックスレート	0 円	1,100 円	2,200 円	3,300 円 ^(※3,4)
マネックス証券 一日定額手数料コース	550 円	550 円	2,750 円	2,750 円 ^(※5)

信用取引買方金利

制度信用 買方金利	一般信用 買方金利
2.75 %	2.00 %
2.80 %	2.80 %
2.80 %	2.80 %
2.98 %	2.79 %
3.10 %	4.10 %
2.80 %	3.47 %

※ 大口取引優遇プランや年齢制限を設けた手数料、キャンペーン等による割引手数料、NISA口座における取引手数料は、比較対象から除外しています。

一般信用取引の買方金利は無期限（長期）のみを比較しています。（2025年7月31日時点、GMOクリック証券調べ）

（※1）SBI証券は、各種取引報告書・交付書面の電子交付設定済かつインターネットコースのインターネット取引が対象です。

（※2）楽天証券は、ゼロコースをご選択の上、Rクロス®及びSORの利用が必須となります。

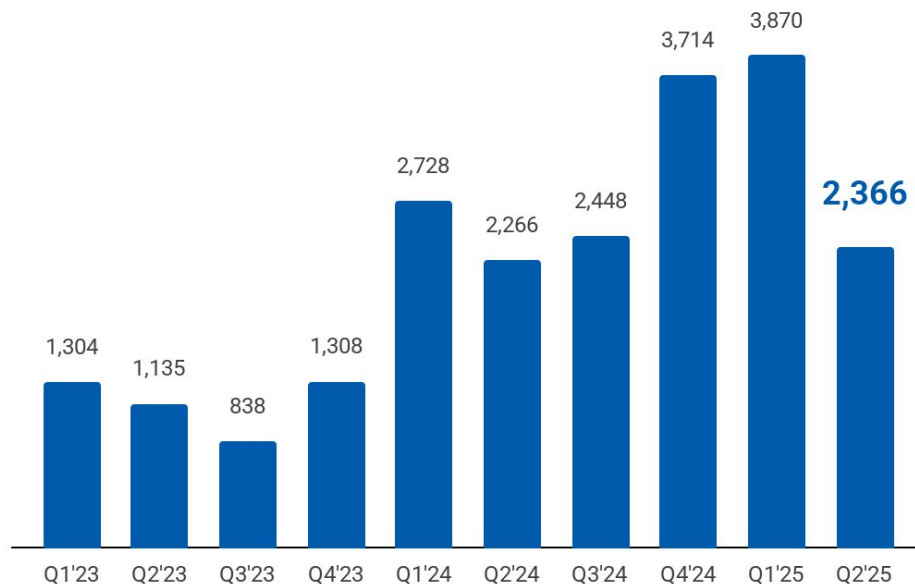
（※3）三菱UFJ eスマート証券および松井証券は、300万円以降は100万円増えるごとに1,100円（税込）が加算されます。

（※4）松井証券のボックスレート手数料は、1億円超で110,000円（税込）が上限です。

（※5）マネックス証券の一日定額手数料コースの約定代金100万円超は、約定代金300万円ごとに2,750円（税込）が加算されます。

暗号資産 | 売買代金の推移

(10億円)



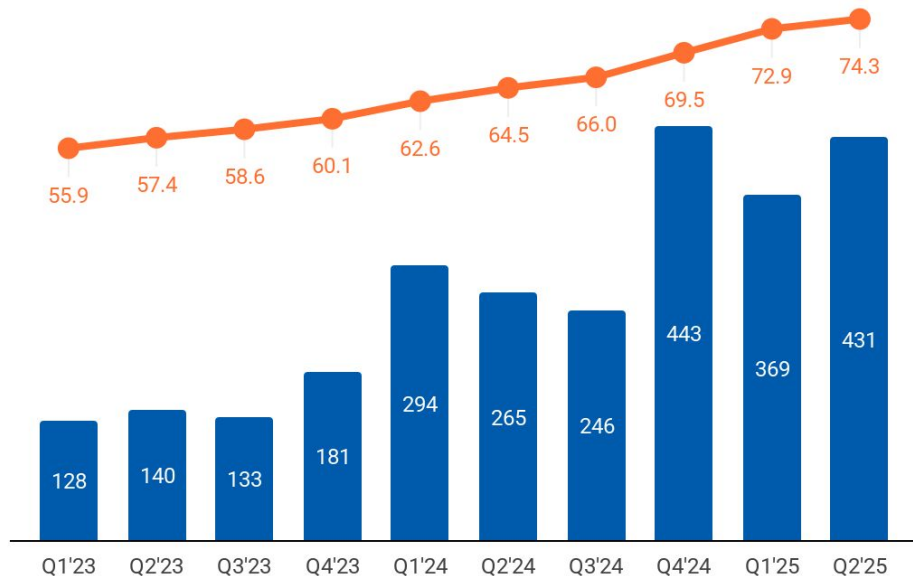
+4.4%
前年同期比

Q2'25の売買代金は、
ビットコイン価格が史上最高値を
更新し活況となった
前四半期比では大きく減少も、
前年同期比ではやや増加

暗号資産 | 口座数と顧客預り資産の推移

GMOコイン

■ 顧客預り資産(10億円) ● 暗号資産口座数(万口座)



口座数

+9.8万口座

前年同期末比

顧客預り資産

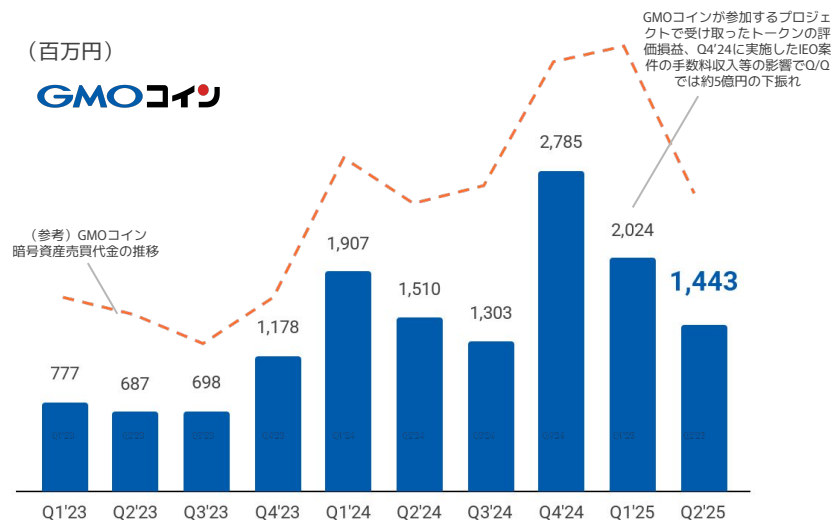
+62.8%

前年同期末比

暗号資産 | セグメント収益・利益の推移

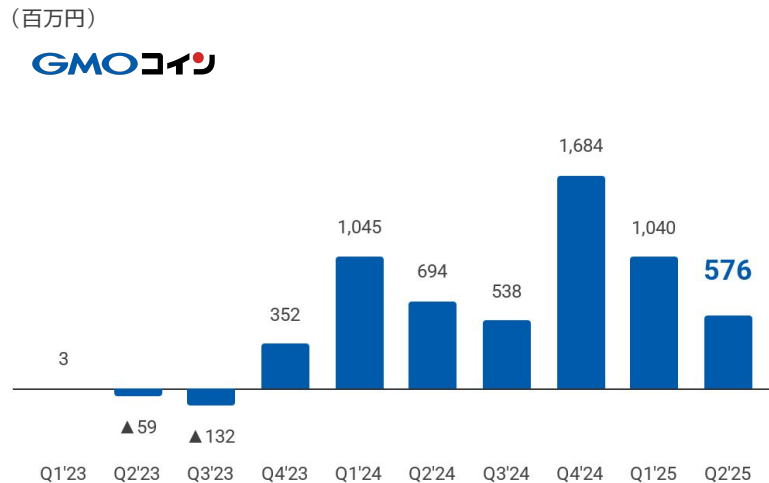
一時的な要因を除くと売買代金に応じた収益水準をキープ
コスト削減による筋肉質な経営推進とストック型サービス強化で利益拡大を図る

暗号資産セグメント収益の推移



※2022年10月からこれまで営業収益のトレーディング損益に含めていた為替ヘッジ取引に伴う損益を営業外損益に計上（当該組み替えによる、Q1～Q3'22の期間における増収分約8.7億円を、Q4'22に一括計上）

暗号資産セグメント利益の推移



GMOクリック 365



業界最低水準の手数料で 取引所CFD取扱開始

2025年5月より、
圧倒的な低コスト、利便性の高い
新アプリでのサービス提供を開始

店頭CFDに加え、市場全体が
拡大傾向の取引所CFDにおいても
顧客基盤拡大を目指す

eMAXIS Slim
イーマクシス スリム

のむラップ・ファンド

販売手数料

0 円

100円からの
少額投資



NISA対象
ファンド



投資信託の強化

初心者をはじめとする幅広い
個人投資家ニーズにお応えし
人気ファンドを中心に銘柄追加



GMO外貨

国内FX業界初※ 注文金額指定での FX取引が可能に

初心者向けサービスを強化し
顧客基盤拡大を図る

※GMO外貨調べ。主要国内FX業者15社における機能搭載状況に基づく（2025年7月11日時点）

プログラミング知識不要で手軽に自動売買

投資助言サービス



外国為替FX

暗号資産 取引所
レバレッジ

投資助言サービス 「GPT-Trade」※との API連携で 新たな顧客層を開拓

GMOコインでは開発者向けに
10言語対応のサンプルコードを公開
各言語での実装例が確認でき、
スムーズな開発・連携が可能

※「GPT-Trade」は、株式会社トレードアドバイザーテクノロジーズが提供するサービスです。



ストック型サービス 強化施策を推進

500円からはじめられる
「つみたて暗号資産」の利便性を向上

全国 18ヶ所

中部・関西

名古屋
大阪・梅田
大阪・心斎橋
京都
神戸

関東

渋谷 恵比寿
新宿 銀座
青山 秋葉原
三軒茶屋
池袋 目黒
六本木
横浜

九州

福岡・博多
福岡・天神

六本木オフィスの 住所提供を開始



累計**30,000**ユーザーを突破し、
顧客基盤は順調に拡大

地方創生プロジェクトに貢献 NFTの二次流通による収益で継続的な地域支援が可能に



日本酒「天狗舞」醸造元の車多酒造主催の
特別酒蔵ツアー参加権利付きNFTチケットを
2025年6月に販売開始



静岡最古の酒蔵「初亀醸造」主催の
珠玉のディナーイベント参加権利付きNFTチケットを
2025年6月に販売開始

- 01 決算概要
- 02 事業の状況
- 03 Appendix**

Q2'25（4-6月） | 決算サマリー（前四半期比）

FX・CFDの好調がけん引し、前四半期比で増収増益

(百万円)	Q1'25	Q2'25	前四半期比	
	(1-3月)	(4-6月)	増減額	増減率
営業収益	12,977	13,916	+939	+7.2%
純営業収益	12,067	12,958	+890	+7.4%
営業利益	4,221	5,555	+1,334	+31.6%
経常利益	3,569	5,484	+1,914	+53.6%
最終利益	2,504	3,707	+1,202	+48.0%

Q2'25（4-6月） | セグメント別の状況（前四半期比）

（ ）内は前四半期比

（百万円）

証券・FX事業

営業収益

10,285

11,833

(+15.1%)

営業利益

3,246

5,167

(+59.2%)

暗号資産事業

営業収益

2,024

1,443

(▲28.7%)

営業利益

1,040

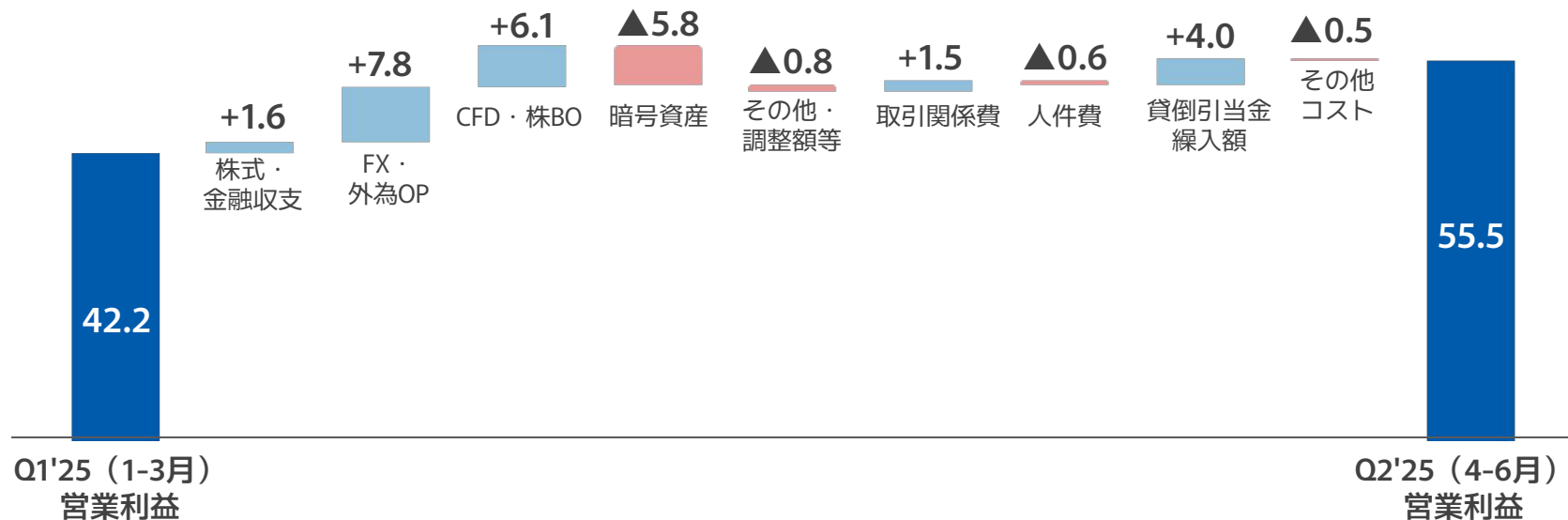
576

(▲44.6%)

Q2'25（4-6月） | 営業利益増減（前四半期比）

主力商品のFX・CFDの好調に加えて、貸倒引当金繰入額が減少し増益

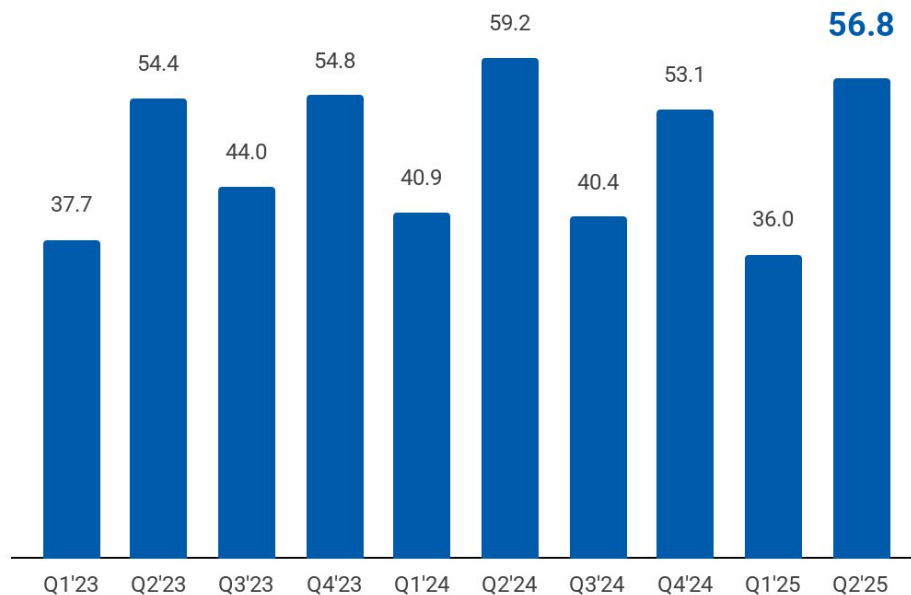
（億円）



国内株式 | 貸株残高の推移

(10億円)

GMOクリック証券



安定的に推移

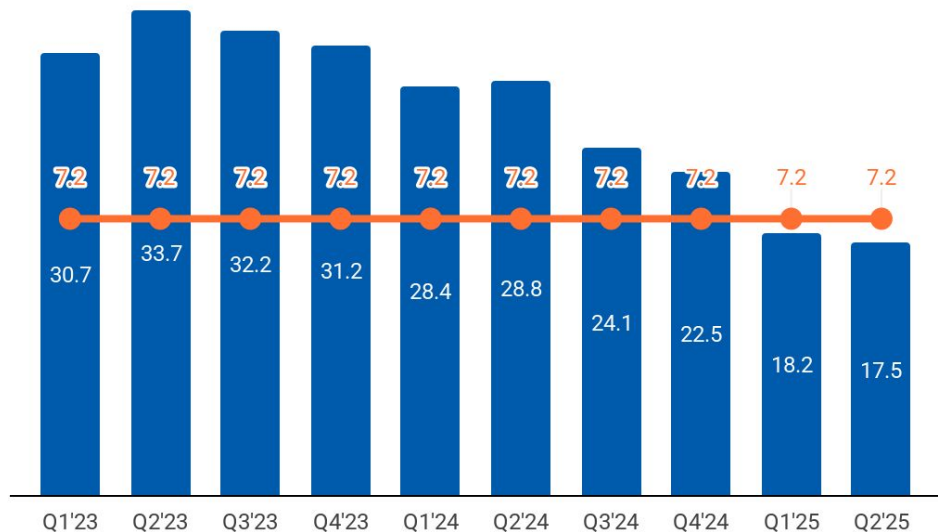
足元 (7/30) は626億円

国内株式 | 証券コネクト口座数・残高の推移

GMOクリック証券

GMO あおぞらネット銀行

■ 証券コネクト口座残高(10億円) ● 証券コネクト口座数(万口座)



口座数は横ばい
残高は減少傾向

PLの四半期推移

(単位：百万円)

	FY2024				FY2025	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
営業収益	12,880	13,266	14,272	12,849	12,977	13,916
受入手数料	1,059	1,019	1,180	1,390	1,298	1,048
トレーディング損益	9,715	9,037	10,963	9,416	9,610	10,634
金融収益	1,915	1,798	1,498	1,303	1,366	1,555
その他の営業収益	96	827	36	38	35	38
その他の売上高	94	583	593	700	667	640
金融費用	887	878	860	792	708	725
売上原価	6	227	205	218	200	233
純営業収益	11,986	12,161	13,206	11,838	12,067	12,958
販売費及び一般管理費	7,633	11,568	9,472	11,591	7,846	7,402
営業利益	4,352	592	3,734	246	4,221	5,555
営業外収益	32	24	30	62	79	148
営業外費用	223	347	216	▲145	730	219
経常利益	4,161	268	3,548	454	3,569	5,484
特別利益	—	—	10	39	5	5
特別損失	310	186	▲172	614	0	41
税金等調整前四半期純損益	3,851	82	3,730	▲120	3,575	5,448
法人税等	1,124	1,371	1,830	▲1,427	1,087	1,827
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,800	▲1,241	1,950	1,236	2,504	3,707

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

（単位：百万円）

	FY2024				FY2025	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
証券・FX事業	10,877	11,172	12,375	9,364	10,285	11,833
株式・ETF等*	360	310	334	271	273	277
取引所FX・取引所CFD	126	134	171	101	114	96
通貨関連店頭デリバティブ	5,922	6,375	8,421	5,640	6,703	7,488
CFD・株BO	2,484	2,485	1,960	1,984	1,818	2,432
金融収益	1,914	1,795	1,493	1,286	1,343	1,513
その他	67	70	▲5	78	31	25
暗号資産事業	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024	1,443
暗号資産	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024	1,443
その他	101	588	598	705	670	639
その他	101	588	598	705	670	639
調整額	▲5	▲5	▲5	▲5	▲3	—
調整額	▲5	▲5	▲5	▲5	▲3	—
営業収益合計	12,880	13,266	14,272	12,849	12,977	13,916

※株式・ETF等は、株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料を含む

販売費及び一般管理費の四半期推移

(単位：百万円)

	FY2024				FY2025	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
取引関係費	3,032	2,865	2,879	4,129	3,200	3,044
（内、広告宣伝費）	1,577	1,504	1,443	2,449	1,693	1,590
人件費	1,301	1,079	1,261	1,501	1,268	1,331
不動産関係費	1,114	1,022	994	990	1,008	990
事務費	1,003	896	869	952	762	807
減価償却費	601	565	541	539	487	494
租税公課	309	320	326	350	367	394
貸倒引当金繰入額	3	4,505	2,190	2,833	400	▲9
のれん償却額	231	252	252	252	268	267
その他	36	59	156	41	83	79
販売費及び一般管理費	7,633	11,568	9,472	11,591	7,846	7,402

セグメント別業績の四半期推移

(単位：百万円)

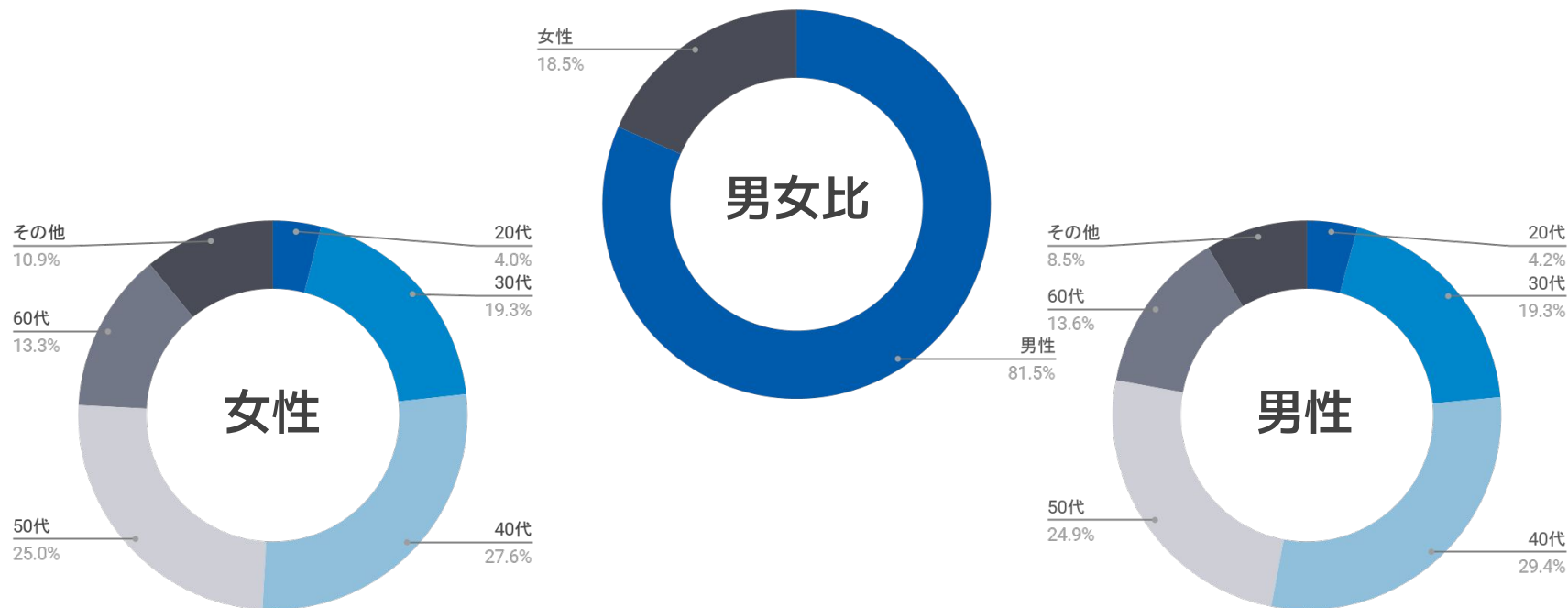
	FY2024				FY2025	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
証券・FX事業						
営業収益	10,877	11,172	12,375	9,364	10,285	11,833
営業利益	3,512	▲72	3,330	▲1,460	3,246	5,167
暗号資産事業						
営業収益	1,907	1,510	1,303	2,785	2,024	1,443
営業利益	1,045	694	538	1,684	1,040	576

主要KPIの四半期推移

		FY2024				FY2025	
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
GMOCリック証券							
株式							
株式売買代金	(百万円)	3,266,167	2,814,243	2,806,632	2,426,496	2,273,384	2,432,020
株式約定件数	(件)	2,486,545	2,187,834	2,374,381	2,057,810	2,140,688	2,267,087
信用取引残高	(百万円)	125,549	122,173	102,179	106,683	111,825	100,375
店頭FX							
店頭FX売買代金	(億円)	4,645,043	4,752,961	7,310,814	6,398,127	6,836,465	6,783,566
店頭FX取引数量	(百万通貨)	3,331,276	3,599,005	5,512,307	4,449,931	4,767,344	4,931,610
店頭FX預り証拠金残高	(百万円)	247,935	258,293	246,725	249,594	255,248	260,573
CFD							
CFD売買代金	(億円)	216,248	223,630	285,403	243,044	268,702	357,374
全商品							
全商品預り資産	(百万円)	1,095,829	1,087,031	995,982	1,013,021	1,322,817	1,365,045
口座数							
証券取引口座数	(口座)	527,542	530,807	533,329	535,584	539,767	544,173
FXネオ取引口座数	(口座)	820,477	829,436	837,066	843,574	850,319	856,646
CFD取引口座数	(口座)	203,621	206,424	208,759	210,873	214,413	218,229
GMO外貨							
店頭FX売買代金	(億円)	1,528,697	1,380,288	1,940,090	1,371,286	1,575,046	1,525,944
店頭FX取引数量	(百万通貨)	1,105,815	1,063,448	1,557,467	1,058,674	1,192,420	1,195,777
店頭FX預り証拠金残高	(百万円)	107,248	107,247	101,835	104,098	106,499	108,670
取引口座数	(口座)	465,393	469,940	473,737	476,456	479,828	483,237
GMOコイン							
暗号資産売買代金	(百万円)	2,728,205	2,266,257	2,448,699	3,714,609	3,870,753	2,366,252
取引口座数	(口座)	626,766	645,076	660,540	695,594	729,806	743,412

顧客属性 | GMOクリック証券 – 証券取引口座

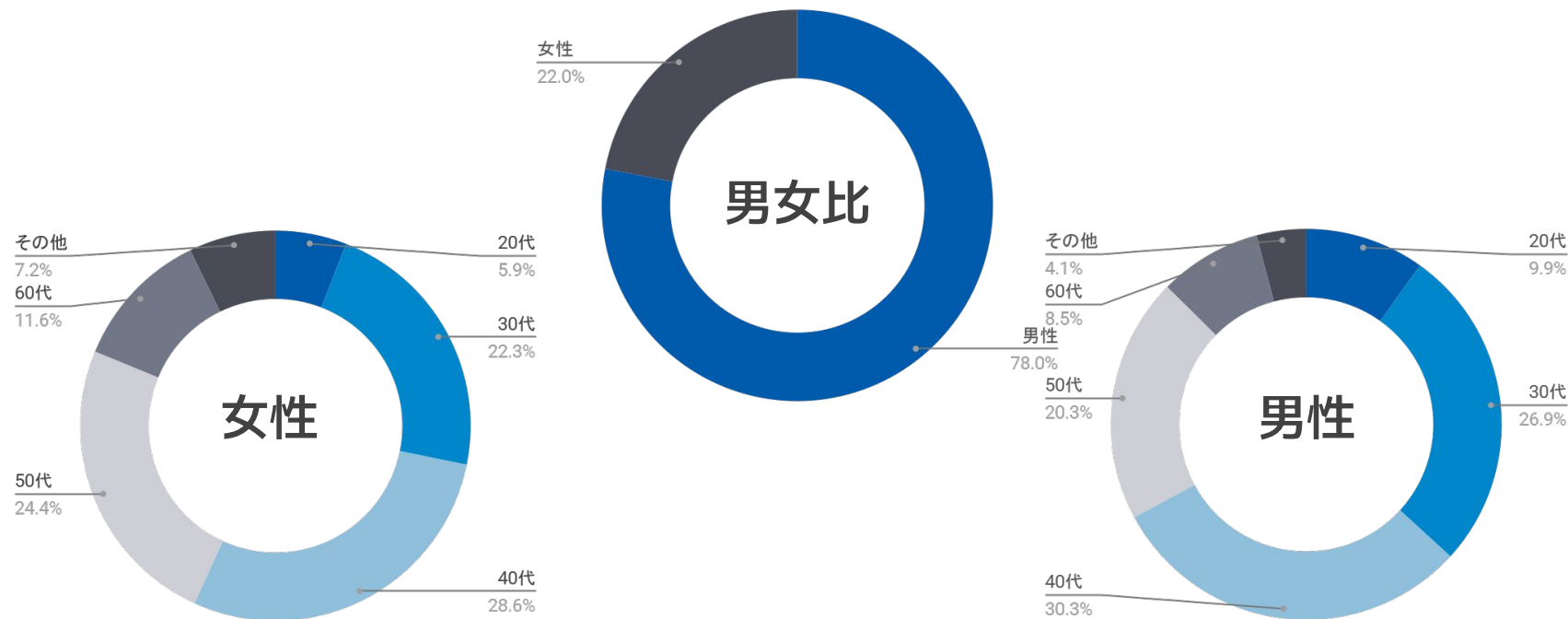
GMOクリック証券



2025年6月30日現在

顧客属性 | GMOクリック証券 – FX専用取引口座

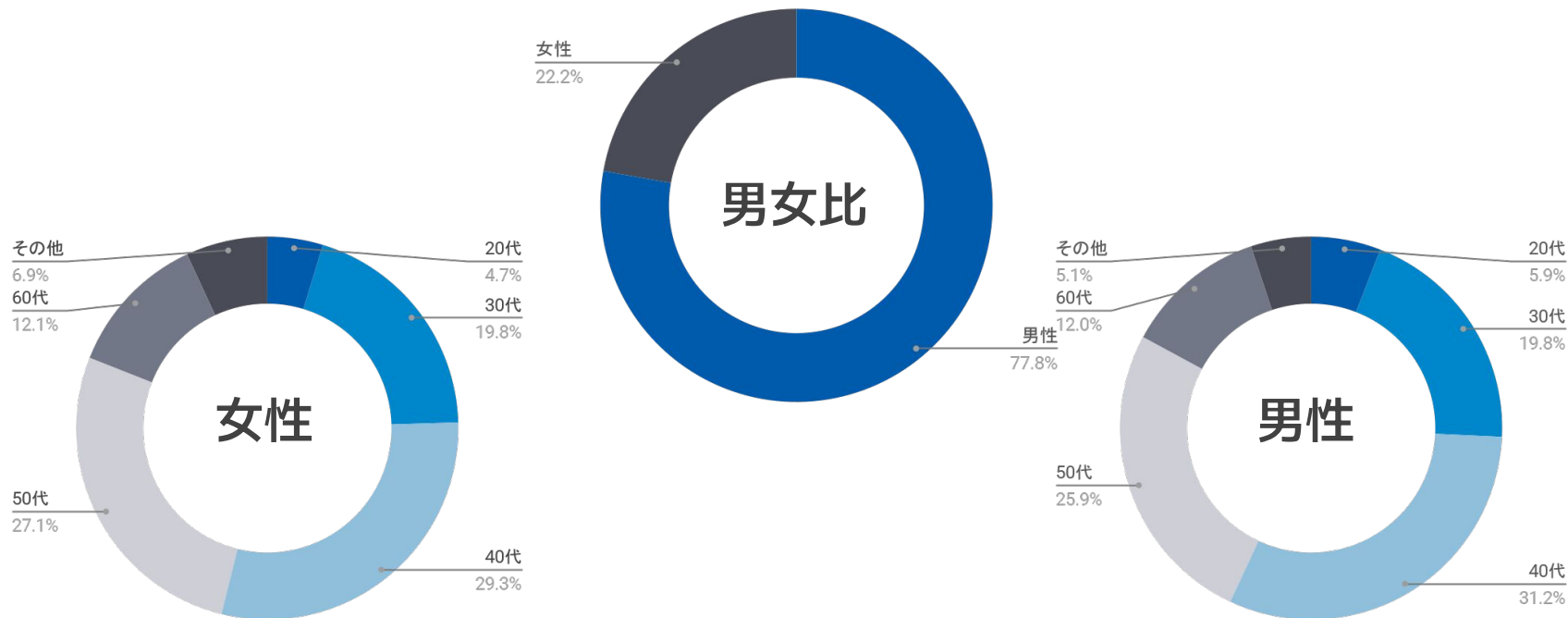
GMOクリック証券



2025年6月30日現在

顧客属性 | GMO外貨

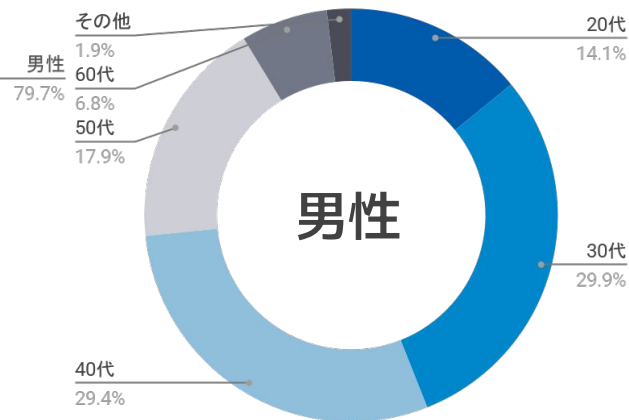
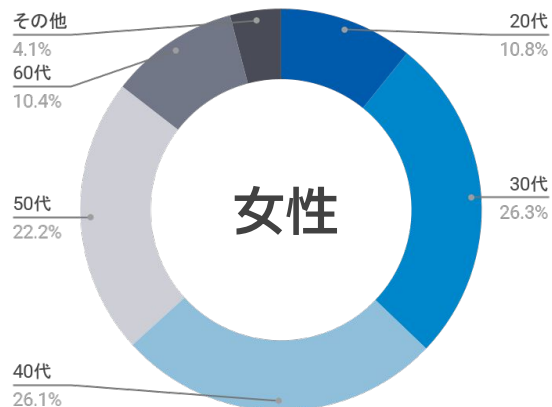
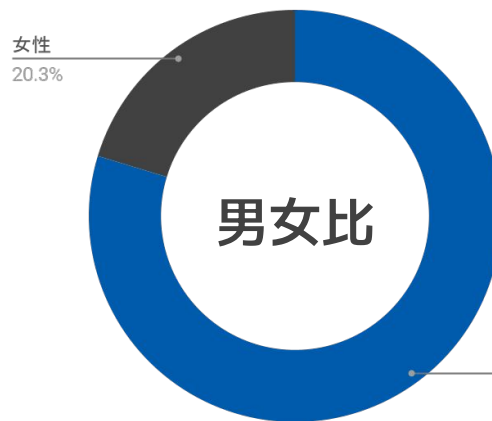
GMO外貨



2025年6月30日現在

顧客属性 | GMOコイン（暗号資産）

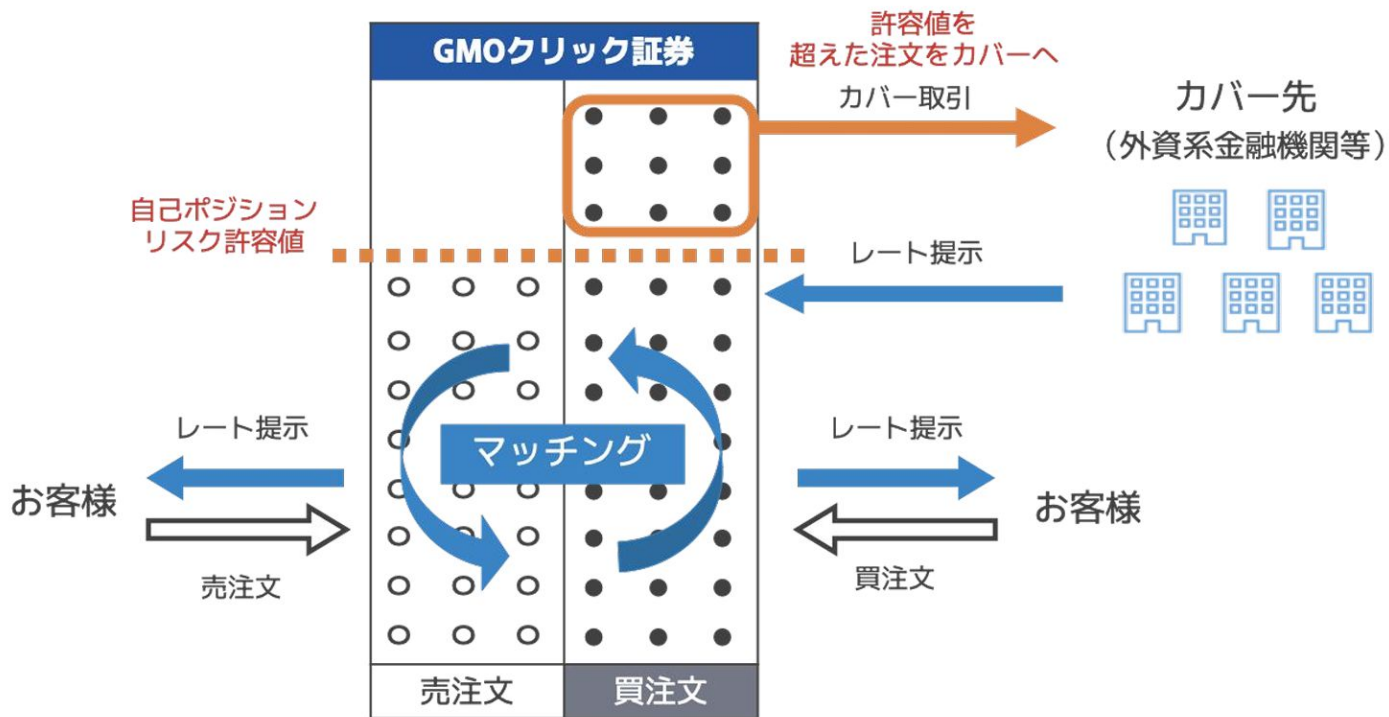
GMOコイン



2025年6月30日現在

ビジネスモデル | 店頭FX

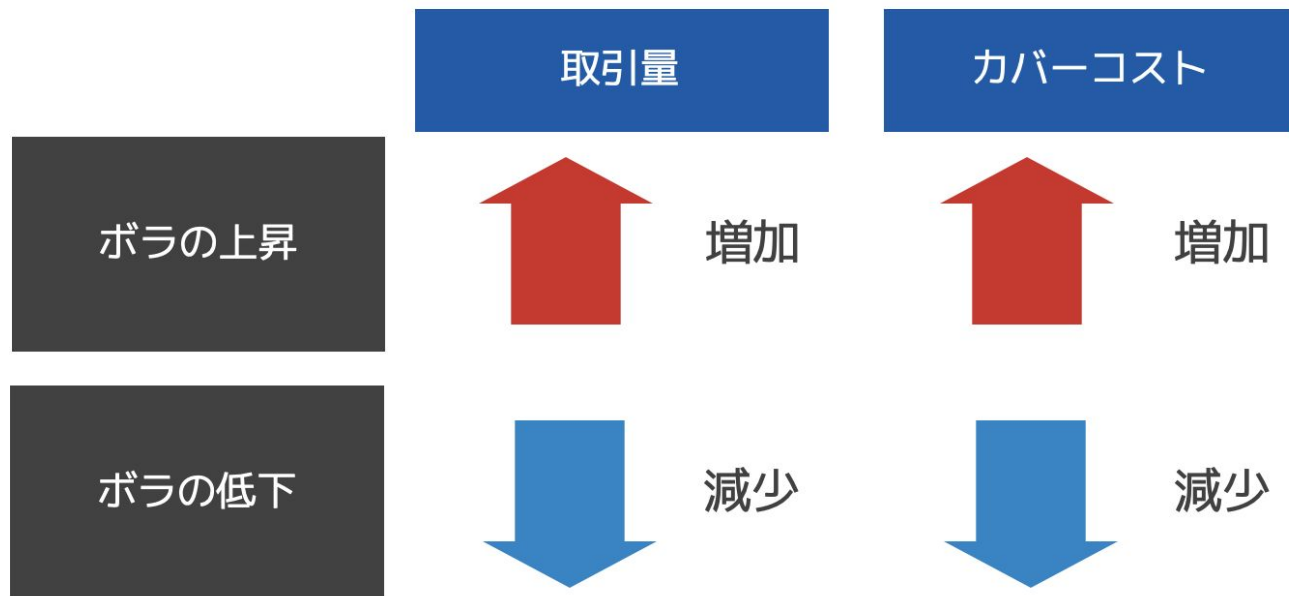
効率的なマッチングとポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求



店頭FXにおけるボラティリティと収益の関係

収益
構造

対顧客取引 カバー取引
(対顧客スプレッド × 取引数量) − (カバースプレッド × カバー数量)

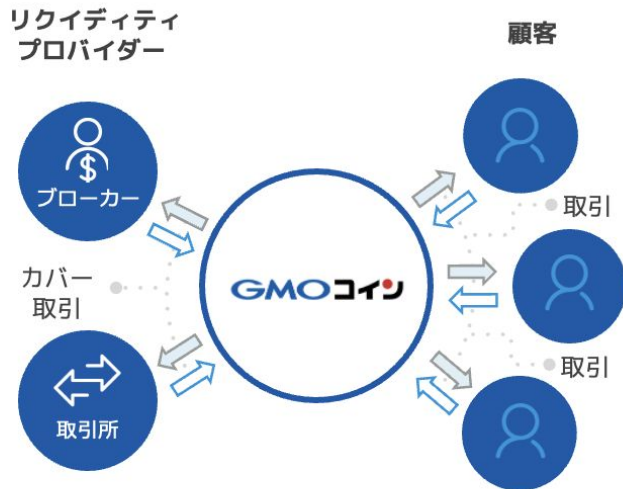


(上記は概念図)

ビジネスモデル | 暗号資産

販売所モデル

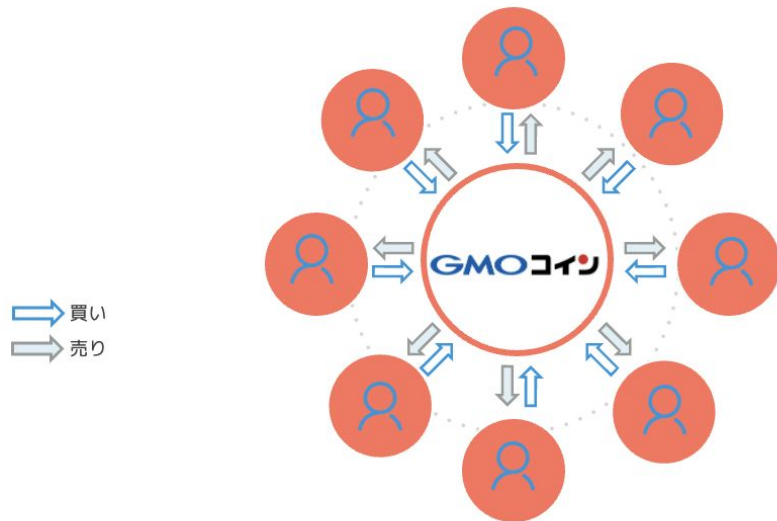
GMOコインが顧客取引の相手方となる取引
保有ポジションはカバー取引でヘッジ



主な収入源：スプレッド（売値と買値の差）

取引所モデル

GMOコインは取引をマッチングする場を提供
顧客の取引毎に手数料を受け取る



主な収入源：取引手数料

免責事項

本資料には、2025年8月5日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

また、マーケットシェアなどの数値について、一部当社推計値が含まれています。調査機関によって異なる可能性があります。また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おください。

当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。